

平成 25 年 7 月 26 日「ウサヒ、ふれあい荘の夏祭りに参加」

掲載日:2014 年 3 月 1 日

平成 25 年 7 月 26 日 「ウサヒ、ふれあい荘の夏祭りに参加」

大雨による災害が続いた 7 月下旬。

土砂崩れ・床下浸水・断水等、様々な災害が山形県を襲いました。

避難された方、復旧作業にあられた方、本当にお疲れ様でした。

朝日町の被害状況はまちの写真館をご参照ください。

さて、そんな不安定な天気が続く 7 月 26 日(この日の天気は降ったり止んだり)

ウサヒは「ふれあい荘の夏祭り」に参加していました。

ふれあい荘は朝日町四ノ沢地区にある老人ホームです。



夕方、ふれあい荘へ

ふれあい荘は[りんご温泉](#)の麓に位置しています。



ふれあい荘に入ると職員さん達が新聞紙を敷いていた

ウサビ「なにしてるんですか？」

職員さん「ブルーシートの上がいっぱいになってしまったので、

新たに靴を置く所を用意しているんですよ。」

ん？新たに靴？

確かに、ふれあい荘に入ると数え切れない靴・・・

弟子「今日って老人ホームのイベントですよね・・・(なんでこんなに人が・・・?)」

ウサビ「確かに・・・(産直ピアガーデンの時ぐらいいいそうぞ・・・)」

()はココロの声です。

なぜかは後々明らかになっていくのですが…

まずは控室へ



扱いが丁寧…町内でこんな丁寧に扱ってもらっていいんだろうか。



ひろびろ使えて快適。

弟子「ふれあい荘、すごい好待遇ですね！！」

弟子の分のお茶とご飯まで出してくれた。

ウサビ「ま、ウサビともなればね！！」

弟子「…(そんな師匠凄いなあ…)ところで今日はどんなスケジュールなんですか？」

ウサビ「うーん…(…良く分からない)」



ウサビは6月から朝日町に来た弟子にデキル所を見せるため、
(流れは良く分からないけど)夏祭り会場へ向かいました。



屋台に引き寄せられるウサビ(ウサギだけど雑食)



屋台をPRしたら焼きそば貰えるかな・・・ジュルル

屋台の方「人手が足りない！猫の手でも借りた・・・」

ウサビ「！！」

屋台の方「そのウサビ、こっちゃこい！！」



そしてお手伝いすることに。

屋台の方「着ぐるみにソースをつけないように気をつけてな！」

ウサビ「優しい…」



焼きそば屋への転職もいいかもしれないと少しだけ思った。

屋台の方「おーい！こっちも手伝ってくれ～！！」

ウサビ「へいらっしゃい！！」



きめ過ぎて、朝日中学生に苦笑される

弟子「中学生が結構、屋台手伝っているんですね！！」

ウサビ「そうだね。ご老人の家族だけじゃなくて、屋台手伝っている友達の様子を見に子どもたちも沢山集まっているんじゃないかな。」

弟子「みんなおめかししてますね！！」



浴衣美女を隣に、ウサビはランニングマシーンに夢中。

ウサビ「長雨で最近運動出来てないから楽しい！！」

弟子「…(着ぐるみにも運動不足とかあるんだ…)」

弟子「ほら、師匠！頑張って！まだ30秒しか経ってないですよ！」

ウサビ「し、心臓が…今日はこのくらいにしておくよ。」

弟子「…(漫画ではアクロバティックなのに実態は…)」



運動した後はやっぱりビールだね！

少し運動して疲れたウサビが楽屋に戻ろうとした時…



ウサビ「あれは…ゴールデンボンバー??」

ふれあい荘の職員の方が人気ビジュアル系バンド、

ゴールデンボンバーに扮して出し物をされていました。



戸惑う弟子を置いて、舞台上に上がるウサビ



ダンサーの一員！！



ラインダンスも披露！！



ウサビ「フィニッシュ！！」弟子「動けるじゃないですか師匠！！」



多少動きについていけない着ぐるみを快く仲間入りさせて下さった皆さん

お疲れ様でした！！！！



ウサビは夏祭り中、ずっと子どもたちに囲まれっぱなし。



みんな、沢山遊んでくれてありがとう！！

ふれあい荘の皆さん、本当にお疲れ様でした！！

ふれあい荘の夏祭りは、靴の置き場が無くなるぐらい、沢山の人が来て大盛況でした。

ウサヒも盛り上げに一役買えた・・・と自負しております！！

こういった町内の行事には今後も積極的にウサヒをご利用いただければ幸いです。

ご連絡、いつでもお待ちしております！！